

笑顔で訪問 EVERYDAY

-りはなす通信-

Vol. 1

6月に事業所をオープンし、あっという間に10か月！

皆様にご迷惑をおかけしつつも、多くのご協力を得て順調に事業所としての形ができつつあります。そんな中、今後発行予定の『りはなす通信』では事業所からのお知らせや訪問看護の様子、豆知識などをお伝えしていければと思っています。訪問看護についてご意見・アドバイス・要望等ありましたら、遠慮なくお聞かせください。

高橋 佳子



こんにちは！4月から正社員で入社します理学療法士の亀谷文弥です。

前の職場は回復期病院で病棟内と訪問リハを兼任して勤務していました。回復期病院では、主に自宅復帰を目指した患者様が入院されているところですが、兼任しながら働く中で、病院内では出来ていたことが自宅に戻ると出来なくなってしまう事例が多く日々試行錯誤してきました。その中で、その方らしい生活を送る為の手助けができる在宅でのリハビリにやりがいを感じていました。

今後は利用者様の「やってみたい」を「いつでも出来る」に変えることを目標に頑張りたいと思います。りはなすの一員として、笑顔を絶やす誠心誠意仕事させて頂きますのでよろしくお願い致します！！

亀谷 文弥

スタッフ紹介



スタッフ紹介

こんにちは！4月から正社員で働くことになります大渕有花です。オープン当初からりはなすでお世話になっており、スタッフや利用者様と楽しくお仕事させていただいています。

訪問看護を行う前は、病棟看護師として働いていました。内科、整形外科、外科などを経て今に至ります。内科病棟ではたくさんのターミナルの方をお看取りしてきました。病棟でお看取りする度に、患者様の最後はこれでよかったのかと考えさせられることばかり…。その経験をもとに訪問看護というお仕事をさせていただく中で、一番良い『最期について』を、利用者様と一緒に話し合いながら、みんなで形にできたらよいなと考えています。“いつでも明るく元気に、あなたの元へ”をテーマに、頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願いします！

大渕 有花



先日、当訪問看護ステーションで初めてのお看取りをさせて頂きました。

利用者様のご家族の希望で、病院ではなく在宅に近いかたちで（今回はグループホームでという形でしたが）最期を迎えてあげたいということでした。

毎日3回施設に訪問し、利用者様へのケアのみでなく、施設の方の相談に乗るなど、在宅生活に関わるスタッフと共に全員が一丸となって、同じ方向に向かってサービスを提供していました。初めての事で戸惑うことばかりでしたが、施設の方と密に連携を取り対応することで、最後は利用者様の家族から感謝の言葉を頂くことができました。

まだまだ課題もたくさんありますが、今後も利用者様、またその家族・関係者を中心に満足して頂ける看護サービスを提供できるよう心がけていきたいと考えています。

リハナスコラム

春の足跡も聞こえてきた今日この頃みなさま、いかがお過ごしでしょうか？春といえば花粉症！

花粉症の人はこの時期は戦闘時期ですね。ちなみに私もそうです。さて、今日はそんな花粉症について少しお話したいと思います。

まず、知識として花粉症とは一体何なのでしょうか・・・

■花粉症■

花粉症とは、植物の花粉（アレルゲン）によって引き起こされるアレルギー症状の一種です。私たちは、細菌やウイルスなどの異物が体内に入るとそれを取り除こうとするために体内に抗体を作ります。花粉が体内に入った場合、IgE抗体という物質が作られます。この抗体が働くと神経を刺激する化学物質（ヒスタミンなど）が放出だれるため、目や鼻などのアレルギー症状が現れるというわけです。

■症状■

目の周りのかゆみ、まず、目のまわりがかゆくなります。こすったり、かいたりすると症状が悪化し、まぶた・結膜が腫れ角膜がきずつき、目がゴロゴロしたり、痛みを伴います。目以外にも、鼻、喉、気管支、胃腸にも様々な症状が現れ、全身の倦怠感や発熱が出る場合もあります。

■予防方法■

晴れた風の強い日は外出を控える、メガネやマスクで顔を守る、花粉が付きにくいスペベした衣類を着用する、家に入る前に服を脱ぎ家に花粉を入れないようにする、うがい手洗いをしっかりと行うことなどです。

■豆知識■

20代までは通年性アレルギー性鼻炎患者数が多く、30代から60代ではスギ花粉症の方がふえます。どの世代も鼻ムズ対策を忘れずに！

一方、70代はスギ花粉症患者と通年性アレルギー性鼻炎患者が同数と言われています。実は、スギ、ヒノキ、ブタクサ、ヨモギなどアレルギー性鼻炎の原因になるといわれている8種類の花粉。全体的にみて冬の飛散量は少ないものの、スギやイネの花粉は年末から年始にかけても飛んでいます。



りはなす訪問看護ステーションは機能強化型訪問看護ステーションを目指します。

※機能強化型訪問看護療養費2算定期要件

■常勤看護職員5人以上 ■24時間対応体制加算を届け出していること ■ターミナルケア件数を合計した数が年に15以上

■居宅介護支援事業所を同一敷地内に設置すること。 ■休日、祝日等も含め計画的な指定訪問看護を行うこと 等

緊急時 365日
24時間対応

りはなす
EHANUR E 訪問看護ステーション

TEL:0947-85-8110 FAX:0947-85-8120

〒822-1316 福岡県田川郡糸田町 2241 番地 9